

平成31年度

各 特 別 会 計
当 初 予 算 の 概 要

平成31年3月
国 見 町

目 次

平成31年度国見町大木戸財産区特別会計当初予算の概要	1
平成31年度国見町入山財産区特別会計当初予算の概要	2
平成31年度国見町公共下水道事業特別会計当初予算の概要	3
平成31年度国見町後期高齢者医療特別会計当初予算の概要	4
平成31年度国見町国民健康保険特別会計当初予算の概要	5
平成31年度国見町介護保険特別会計当初予算の概要	7
平成31年度国見町土地開発事業特別会計当初予算の概要	9
平成31年度国見町湧水対策施設特別会計当初予算の概要	10
平成31年度国見町水道事業会計当初予算の概要	11

平成31年度国見町大木戸財産区特別会計予算の概要

1. 事業の概要

- (1) 財産区の設置 昭和39年3月21日
- (2) 財産区の区域 旧大木戸村及び旧西大枝の一部（築館、原町）
- (3) 山林の所在 国見町大字貝田字猪石山1外
- (4) 山林所有面積 36.25ha
 内訳 分収林 33.73ha（県行造林）
 直営 2.52ha
- (5) 樹種 スギ、アカマツ外
- (6) 立木推定蓄積量 8,669m³

2. 予算の概要

管理会に要する経費及び管理委員による境界踏査、看守員による巡視の賃金など、一般管理経費が主なもので、予算総額は歳入歳出それぞれ156千円となります。

3. 歳入歳出予算

(歳入)

(単位：千円)

款	本年度予算額	前年度予算額	増減額	増減比(%)
1 繰入金	133	137	△4	△2.9
2 繰越金	22	17	5	29.4
3 諸収入	1	1	0	0.0
計	156	155	1	0.6

(歳出)

(単位：千円)

款	本年度予算額	前年度予算額	増減額	増減比(%)
1 管理会費	101	101	0	0.0
2 総務費	50	49	1	2.0
3 予備費	5	5	0	0.0
計	156	155	1	0.6

平成31年度国見町入山財産区特別会計予算の概要

1. 事業の概要

- (1) 財産区の設置 明治37年11月14日
 (2) 財産区の区域 旧藤田町外3ヶ村の一部
 (3) 山林の所在 白石市小原字雨塚山2-2外
 (4) 山林所有面積 265.33ha
 内訳 分収林 261.40ha
 (森林総合研究所森林農地整備センター・地区)
 直営 3.93ha
 (5) 樹種 スギ、アカマツ、ヒノキ、カラマツ外
 (6) 立木推定蓄積量 27,861m³

2. 予算の概要

管理会に要する経費及び管理委員による境界踏査、看守員による巡視の賃金など、一般管理経費が主なもので、予算総額は歳入歳出それぞれ192千円となります。

3. 歳入歳出予算

(歳入)

(単位：千円)

款	本年度予算額	前年度予算額	増減額	増減比(%)
1 繰入金	168	153	15	9.8
2 繰越金	23	44	△21	△47.7
3 諸収入	1	1	0	0.0
計	192	198	△6	△3.0

(歳出)

(単位：千円)

款	本年度予算額	前年度予算額	増減額	増減比(%)
1 管理会費	101	101	0	0.0
2 総務費	86	92	△6	△6.5
3 予備費	5	5	0	0.0
計	192	198	△6	△3.0

平成31年度国見町公共下水道事業特別会計当初予算の概要

1. 事業の概要

公共用水域の水質保全、公衆衛生の向上等を目的として整備した総延長29kmに及び下水道管路の安定的かつ適正な維持管理を実施します。

なお、平成31年度の主な事業としては、管渠調査となります。

2. 予算の概要

歳入では、受益者負担金1,036千円(前年比43.0%減)、使用料については、82,830千円(前年比3.4%増)となり、町債は53,300千円の借入れを行うとともに、一般会計から93,378千円の繰入を行い、歳入総額は231,659千円となります。

歳出では、管渠調査、流域下水道建設負担金、流域下水道維持管理負担金などの事業費に65,909千円(前年比0.2%減)となります。また、公債費は元利償還金で156,296千円(前年比0.5%増)となり、歳出総額は前年より604千円増の231,659千円となります。

3. 歳入歳出予算

(歳入)

(単位：千円)

款	本年度予算額	前年度予算額	増減額	増減比(%)
1 分担金及び負担金	1,037	1,818	△781	△43.0
2 使用料及び手数料	82,840	80,124	2,716	3.4
3 国庫支出金	1,000	1,000	0	0.0
4 繰入金	93,378	93,509	△131	△0.1
5 繰越金	1	1	0	0.0
6 諸収入	103	103	0	0.0
7 町債	53,300	54,500	△1,200	△2.2
計	231,659	231,055	604	0.3

(歳出)

(単位：千円)

款	本年度予算額	前年度予算額	増減額	増減比(%)
1 総務費	9,154	9,167	△13	△0.1
2 事業費	65,909	66,027	△118	△0.2
3 公債費	156,296	155,561	735	0.5
4 予備費	300	300	0	0.0
計	231,659	231,055	604	0.3

《参考》

(1) 供用区域及び排水設備接続状況

供用区域	面積	141.2ha	平成30年度末見込み
	対象戸数	1,916戸	
	接続戸数	1,726戸	
	接続率	90.08%	
	汚水排水量	436,253m ³	平成31年度見込み

平成31年度国見町後期高齢者医療特別会計当初予算の概要

1. 事業の概要

後期高齢者医療制度では、広域連合が保険者となってその運営を行うため、本特別会計では、町の実施する保険料の収納と広域連合への納付のための各種費用、健診業務等の保健事業の実施に伴う費用等にかかる予算となっています。

なお、広域連合を運営するための医療給付等の町負担分、事務経費としての共通経費は一般会計での拠出となっています。

- ① 被保険者数/平成30年11月末現在1,914人(平成29年度1,863人)
- ② 保健事業 健康診査541人 追加健診項目541人見込

2. 予算の概要

歳入歳出予算の総額は、それぞれ124,700千円で、前年度当初予算と比較して4,268千円(3.3%)減となっています。

歳入の主なるものは、被保険者からの保険料収入が82,196千円で前年比1.3%増、一般会計からの繰入金が38,402千円で前年比12.1%減、広域連合からの健診事業委託料等の諸収入が4,101千円で前年と同額となっています。

歳出の主なるものは、事務経費である総務費が3,627千円で前年比55.6%減、保険料収入や健診事業負担金等の広域連合納付金が115,019千円で前年比0.1%減、健診事業に係る保健事業費が5,824千円で前年比6.0%増となっています。

3. 歳入歳出予算

(歳入)

(単位：千円)

款	本年度予算額	前年度予算額	増減額	増減比(%)
1 後期高齢者医療保険料	82,196	81,177	1,019	1.3
2 繰入金	38,402	43,689	△5,287	△12.1
3 繰越金	1	1	0	0.0
4 諸収入	4,101	4,101	0	0.0
計	124,700	128,968	△4,268	△3.3

(歳出)

(単位：千円)

款	本年度予算額	前年度予算額	増減額	増減比(%)
1 総務費	3,627	8,160	△4,533	△55.6
2 後期高齢者医療広域連合納付金	115,019	115,082	△63	△0.1
3 諸支出金	130	130	0	0.0
4 保健事業費	5,824	5,496	328	6.0
5 予備費	100	100	0	0.0
計	124,700	128,968	△4,268	△3.3

平成31年度国見町国民健康保険特別会計当初予算の概要

1. 事業の概要

平成30年度から国民健康保険制度が改正され、福島県とともに保険者となり、その運営を行うため、本特別会計では、町の実施する国保税の収納と福島県への納付のための各種費用、健診業務等の保健事業の実施に伴う費用等にかかる予算となっています。

① 被保険者(平成31年度見込) (単位：人)

項 目		平成31年度	平成30年度	増 減	
一般分	一般	1,648	1,727	△79	
	70歳以上一般	554	549	5	
	70歳以上現役並所得者	49	40	9	
	18歳以下	169	174	△5	
退職者分	本人	13	39	△26	
	家族	一般	0	2	△2
		18歳以下	0	0	0
合 計		2,433	2,531	△98	

② 保険給付費(内訳) (単位：千円)

項 目		平成31年度	平成30年度	増減比(%)
療養給付費	一般被保険者療養給付費	631,429	659,450	△4.2
	退職被保険者療養給付費	1,950	6,928	△71.9
療養費	一般被保険者療養費	6,146	4,362	40.9
	退職被保険者療養費	10	293	△96.6
審査手数料		2,768	2,807	△1.4
高額療養費	一般被保険者高額療養費	82,280	82,996	△0.9
	退職被保険者高額療養費	370	1,743	△78.8
	一般被保険者高額介護合算療養費	178	216	△17.6
	退職被保険者高額介護合算療養費	10	10	0.0
移送費	一般被保険者移送費	20	20	0.0
	退職被保険者移送費	20	20	0.0
出産育児一時金(4名見込)		1,681	3,782	△55.6
葬祭費(30名見込)		1,500	1,150	30.4
合 計		728,362	763,777	△4.6

③ 保健事業(数字は、H30受診者数、利用者数)

特定健診受診 1,014人 積極的支援 4人 動機づけ支援 60人
人間・脳ドック 173人 特定健診項目(尿中塩分測定)追加

④ 医療費適正化推進事業

レセプト審査の委託、ジェネリック薬品差額通知書作成送付、医療費通知書作成送付、ジェネリック希望カード、臓器提供意思表示カード等の配布

⑤ 国保保健指導事業

特定保健指導未利用者及び重複・頻回受診者訪問
糖尿病性腎症重症化予防

⑥ 国民健康保険財政調整基金残高(平成31年度末見込) 59,876千円 国民健康保険高額医療費資金貸付事業並びに出産費貸付基金 廃止

2. 予算の概要

歳入歳出予算の総額は、歳入歳出それぞれ 1,068,014 千円とし、前年度と比較し 60,715 千円 (5.4%) の減となっています。

歳入では、国民健康保険税が 209,915 千円で対前年比 16.4%の減、県支出金が 767,096 千円で対前年比 2.2%の減、一般会計繰入金が 90,959 千円で対前年比 2.6%の減となっています。

歳出では、保険給付費が 728,362 千円で対前年比 4.6%の減、国民健康保険事業費納付金が 277,161 千円で対前年比 7.7%の減、保健事業費については 26,772 千円で対前年比 1.9%の増となっています。

3. 歳入歳出予算

(歳入)

(単位：千円)

款	本年度予算額	前年度予算額	増減額	増減比(%)
1 国民健康保険税	209,915	251,169	△41,254	△16.4
2 国庫支出金	1	1	0	0.0
3 県支出金	767,096	784,107	△17,011	△2.2
4 財産収入	24	10	14	140.0
5 繰入金	90,959	93,421	△2,462	△2.6
6 繰越金	1	1	0	0.0
7 諸収入	18	20	△2	△10.0
計	1,068,014	1,128,729	△60,715	△5.4

(歳出)

(単位：千円)

款	本年度予算額	前年度予算額	増減額	増減比(%)
1 総務費	25,650	26,549	△899	△3.4
2 保険給付費	728,362	763,777	△35,415	△4.6
3 国民健康保険事業費納付金	277,161	300,400	△23,239	△7.7
4 保健事業費	26,772	26,285	487	1.9
5 基金積立金	25	11	14	127.3
6 諸支出金	9,044	10,707	△1,663	△15.5
7 予備費	1,000	1,000	0	0.0
計	1,068,014	1,128,729	△60,715	△5.4

平成31年度国見町介護保険特別会計当初予算の概要

1. 事業の概要

(1) 被保険者等(平成30年12月末現在)

①第1号被保険者数 3,662人(75歳以上1,899人) (前年同月3,626人)

②要介護認定者数 663人(75歳以上590人) (前年同月629人)

要支援1	要支援2	要介護1	要介護2	要介護3	要介護4	要介護5	認定率
52人	70人	130人	144人	90人	88人	89人	18.1% (前年17.3%)

(2) 介護給付費 1,213,251千円

内訳 介護サービス等諸費：1,103,818千円
 介護予防サービス等諸費：20,612千円
 審査支払手数料：1,021千円
 高額介護サービス等費：23,000千円
 高額医療合算介護サービス費：3,300千円
 特定入所者介護サービス等費：61,500千円

—	居宅サービス費	513,864千円
—	地域密着型サービス費	188,590千円
—	施設サービス費	401,364千円

(3) 地域支援事業費 63,479千円

- ・介護予防・生活支援サービス事業(訪問型サービス、通所型サービス等)
- ・一般介護予防事業(介護予防普及啓発、地域介護予防活動支援事業等)
- ・包括的支援事業・任意事業(地域包括支援センター事業委託、認知症施策推進事業等)

(4) 介護給付費準備基金残高(平成31年度末見込み) 135,431千円

2. 予算の概要

平成31年度歳入歳出当初予算は、町が定める第7期介護保険事業計画(計画期間平成30年度～平成32年度)に基づき編成しています。

保険事業勘定の今年度の歳入歳出当初予算総額は、歳入歳出それぞれ1,326,268千円で、前年度と比較して5.4%の増となっています。

歳入の主なものは、第1号被保険者保険料262,877千円(2.3%減)、分担金及び負担金66千円(増減なし)、国庫支出金309,063千円(6.6%増)、支払基金交付金335,208千円(5.6%増)、県支出金183,249千円(5.4%増)、繰入金233,780千円(13.9%増)となっています。

歳出の主なものは、総務費44,264千円(4.0%増)、保険給付費1,213,251千円(6.0%増)、基金積立金71千円(34.0%増)地域支援事業費63,479千円(3.5%減)となっています。

3. 歳入歳出予算

(歳入)

(単位：千円)

款	本年度予算額	前年度予算額	増減額	増減比(%)
1 保 険 料	262,877	269,109	△6,232	△2.3
2 分担金及び負担金	66	66	0	0.0
3 国庫支出金	309,063	289,949	19,114	6.6
4 支払基金交付金	335,208	317,370	17,838	5.6
5 県 支 出 金	183,249	173,911	9,338	5.4
6 財 産 収 入	71	53	18	34.0
7 繰 入 金	233,780	205,162	28,618	13.9
8 繰 越 金	1	1	0	0.0
9 諸 収 入	1,953	2,490	△537	△21.6
計	1,326,268	1,258,111	68,157	5.4

(歳出)

(単位：千円)

款	本年度予算額	前年度予算額	増減額	増減比(%)
1 総 務 費	44,264	42,582	1,682	4.0
2 保 険 給 付 費	1,213,251	1,144,499	68,752	6.0
3 基 金 積 立 金	71	53	18	34.0
4 地 域 支 援 事 業 費	63,479	65,774	△2,295	△3.5
5 諸 支 出 金	203	203	0	0.0
6 予 備 費	5,000	5,000	0	0.0
計	1,326,268	1,258,111	68,157	5.4

平成31年度国見町土地開発事業特別会計当初予算の概要

1. 事業の概要

本会計は、福島地方土地開発公社に委託し進めている国見ニュータウン分譲に係る特別会計で、主に国見ニュータウンの宅地分譲代金の受け入れと、福島地方土地開発公社への委託料の支払いに充てているものです。

「国見ニュータウン」の宅地分譲代金が主なものであり、平成31年度末までに4区画の分譲を進める計画としています。

2. 予算の概要

歳入では、4区画の分譲により、46,208千円を収入し、その結果、繰越金91千円、預金利子1千円を合わせた歳入総額を46,300千円と見込みました。

歳出では、福島地方土地開発公社に板橋南住宅団地（国見ニュータウン）開発委託料として合計43,341千円、分譲斡旋報奨金3件1,500千円、宅地購入資金利子補給や住宅建築請負報奨金として1,350千円、旅費12千円、需要費5千円、予備費92千円を計上し、歳出総額を46,300千円と見込みました。

3. 歳入歳出予算

(歳入)

(単位：千円)

款	本年度予算額	前年度予算額	増減額	増減比(%)
1 財産収入	46,208	54,988	△8,780	△16.0
2 繰越金	91	111	△20	△18.0
3 諸収入	1	1	0	0.0
計	46,300	55,100	△8,800	△16.0

(歳出)

(単位：千円)

款	本年度予算額	前年度予算額	増減額	増減比(%)
1 総務費	46,208	54,988	△8,780	△16.0
2 予備費	92	112	△20	△17.9
計	46,300	55,100	△8,800	△16.0

平成31年度国見町渇水対策施設特別会計当初予算の概要

1. 事業の概要

本会計は、東北新幹線蔵王トンネル掘削に伴う自然湧水枯渇によるかんがい用水の送水に要する経費を計上し、その財源は渇水対策施設基金の運用収入で行っています。

平成31年度の管理運営にあたっては、かんがい期における石母田ポンプ場、高城ポンプ場からの効率的送水により電気料等の経費節減を図るとともに、両施設における維持修繕等もあわせて行うこととしています。

2. 予算の概要

この会計の財源である基金については、低金利時代の中にあつて平成31年度も引き続き効率的な運用を図ることとして予算編成しています。土地開発公社への貸し付けについて、新たに227,365千円の貸付を加え、計367,365千円の運用を予定し、財産収入において2,192千円(前年比74.0%増)を見込みました。また、老朽化する石母田ポンプ場施設等の維持管理・改修工事に対応するため、繰入金において52,500千円を見込みました。

その結果、歳入歳出の予算総額は前年度比43,229千円増の54,762千円となっています。

3. 歳入歳出予算

(歳入)

(単位：千円)

款	本年度予算額	前年度予算額	増減額	増減比(%)
1 財産収入	2,211	1,482	729	49.2
2 繰入金	52,500	10,000	42,500	425.0
3 繰越金	50	50	0	0.0
4 諸収入	1	1	0	0.0
計	54,762	11,533	43,229	374.8

(歳出)

(単位：千円)

款	本年度予算額	前年度予算額	増減額	増減比(%)
1 管理会費	151	151	0	0.0
2 財産管理費	54,561	11,332	43,229	381.5
3 予備費	50	50	0	0.0
計	54,762	11,533	43,229	374.8

4. 渇水対策施設基金の状況

(単位：千円)

区分	平成30年度末 (見込み)	平成31年度増減額 (見込み)	平成31年度末残高 (見込み)
町	423,866	△52,500	371,366
貝田	20,770	0	20,770
山根	11,940	0	11,940
合計	456,576	△52,500	404,076

平成31年度国見町水道事業会計当初予算の概要

1. 事業の概要

- (1) 給水件数 42,606件(月平均3,551件)
 (2) 給水人口 9,140人
 (3) 1日平均給水量 2,614m³(平成30年度 2,697m³)
 (4) 年間総給水量 954,240m³(平成30年度 984,517m³)

2. 予算の概要

水道事業収益については、平成31年度も安全で良質な水道水の安定供給に努めるとともに、福島地方水道用水供給企業団からの受水量については、人口減少を予測し、前年受水量の約1.2%減を見込んでいます。

水道事業費用については、一層の経費削減や経営の合理化を図り、経営の健全化に努めますが、単年度における収益的収支においては△1,723千円(税抜)の純損失の見込です。

資本的支出については、生活基盤施設耐震化等交付金事業により、泉田地区の簡易水道統合に伴う配水管布設箇所の舗装復旧工事等、整備を図るとともに、単独事業による老朽管の布設替工事も予定しています。

資本的収入については、国庫補助金、出資金を見込み、不足する額は内部留保資金(過年度分損益勘定留保資金)等で補填することとします。

3. 収益的収入及び支出

※税込額

(収入)

(単位：千円)

項	本年度予算額	前年度予算額	増減額	増減比(%)
1 営業収益	244,625	252,607	△7,982	△3.2
2 営業外収益	23,474	23,580	△106	△0.4
3 特別利益	10	0	10	皆増
計	268,109	276,187	△8,078	△2.9
(剰余金)	(△1,723税抜)	(924税抜)		

(支出)

(単位：千円)

項	本年度予算額	前年度予算額	増減額	増減比(%)
1 営業費用	259,156	269,359	△10,203	△3.8
2 営業外費用	4,010	5,153	△1,143	△22.2
3 特別損失	10	0	10	皆増
4 予備費	500	500	0	0.0
計	263,676	275,012	△11,336	△4.1

4. 資本的收入及び支出
(収入)

※税込額
(単位：千円)

項	本年度予算額	前年度予算額	増減額	増減比(%)
1 国庫補助金	2,400	21,700	△19,300	△88.9
2 工事負担金	1	1	0	0.0
3 出資金	2,000	21,000	△19,000	△90.5
企業債	0	30,900	△30,900	皆減
計	4,401	73,601	△69,200	△94.0
(補填金)	(219,465税込)	(96,159税込)		

(支出)

(単位：千円)

項	本年度予算額	前年度予算額	増減額	増減比(%)
1 建設改良費	83,700	156,700	△73,000	△46.6
2 企業債償還金	140,166	13,060	127,106	973.2
計	223,866	169,760	54,106	31.9

5. 平成31年度建設改良工事等

(単位：千円)

事業名	事業費	事業概要	事業箇所
生活基盤施設耐震化等 交付金事業	8,600	配水管布設箇所舗装	小坂字塚田
老朽管更新事業	75,000	配水管布設替	藤田字大枝道一他
		配水管布設箇所舗装	徳江字原他
量水器購入費	100	量水器購入費	